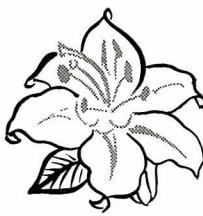




かわべ 議会報

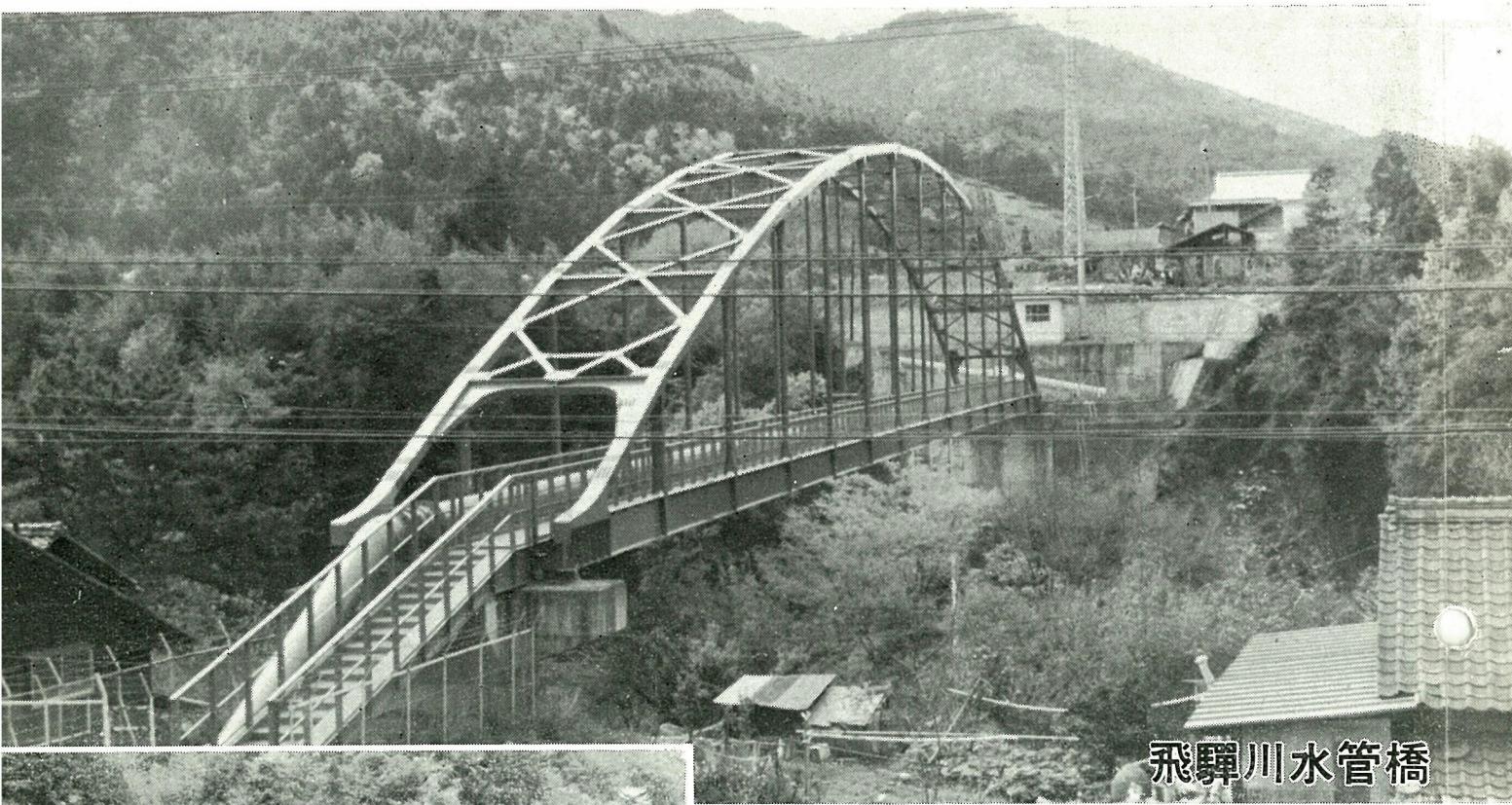


第 10 号

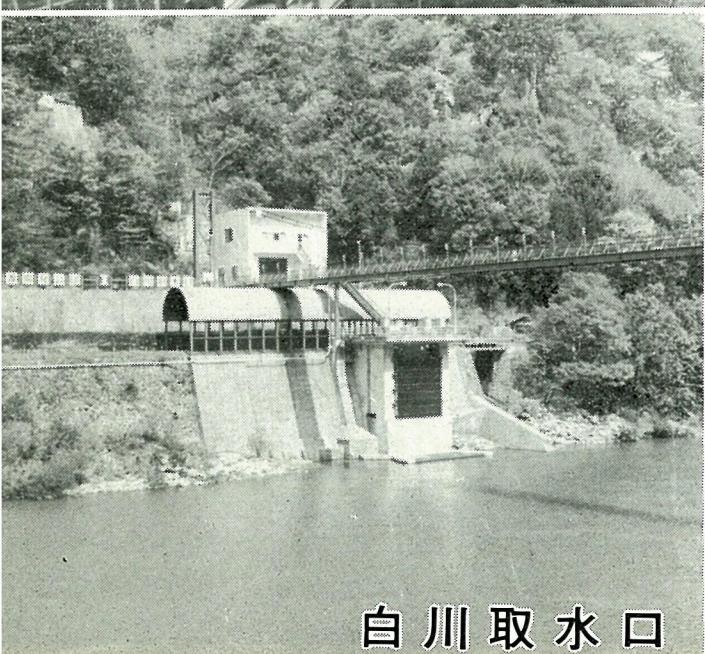
編集 議会編集委員会
発行 川辺町議会

— 目 次 —

- | | |
|------------------|------|
| ○ 3月定例議会..... | 2~3 |
| ○ 町長施政方針..... | 4~5 |
| ○ 一般質問..... | 6~8 |
| ○ 臨時議会のお知らせ..... | 9~10 |
| ○ 議会日誌..... | 10 |



飛驒川水管橋



白川取水口

中濃へ‘豊かな水’

木曽川右岸用水の通水式が14日行われました。

白川町地内の飛驒川から取水して、2市8町に上水道毎秒0.54トン・農水7トン・工水2トンの計9.54トンを送り出します。

家畜共済割 (乳牛)	一頭当たり 七〇〇円
（その他の家畜）	一頭当たり 二〇〇円
均等割	一戸当たり 一〇〇円

事務所に変更したもので

議員提案

▽選挙管理委員及び補充員の選
挙について
任期満了により次の八名が決ま
りました。

第一回定例議会において、議員から意見書が議会に提案され、意見書について提案者栗山正一議員より提案理由の説明がされ、討論に入りました。

は、問題解決の先達として昼夜を問わず、現地において農家と手を携え懸命な普及活動を続けており、今後農業改良普及事業には従前にも増した大きな期待を寄せております。

この重大な時にあたって、もじりがあれば、現地のきびしい環境

三月定例議会に受理したもののは
陳情書一件で、次の通り決まりました。

その結果、全員賛成のうえ可決され、内閣総理大臣ほか関係する国の機関に提出することに決定しました。意見書の内容については次の通りです。

△農業改良普及事業に関する意

のなかの農家にあたえる不安、動搖ははかり知れないものがあり、ひいてはこれから水田利用再編対策の推進、地域農業の発展に及ぼす悪影響をおそれるものであります。よって、これらの点を十分配

町商工会会長 高井 信孝
外二名

見書について

提案者	栗山 正一
吉田 岩雄	
渡辺 節夫	
井戸 駿男	
横山	

助を賜り深く感謝申し上げます。
さて、わが国農業は、水田利用
再編対策をはじめ地域農業の確

立、農業後継者の確保、育成など極めて重要かつ困難な問題に直面

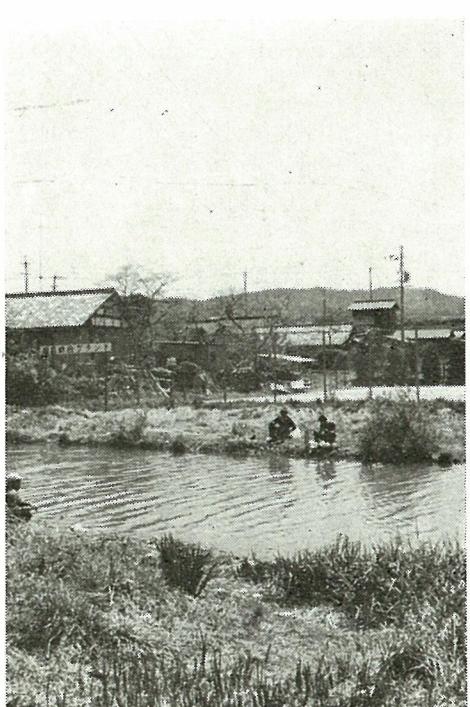
して い ま す か 本 町 に お し て も 特
に、稻 作 転 換 と 需 用 の 動 向 に 即 し

た作目の産地化を中心にして、この局面を開拓すべく鋭意努力いた

しているところであります。

可茂消防事務所の新築にともない住所を次の通り変更しました。
美濃加茂市加茂川町三丁目三一
六〇番地

- ▽昭和五十五年度町国民健康保険事業特別会計予算について
- ▽昭和五十五年度町農業共済事業特別会計予算について
- ▽昭和五十五年度町学校給食共済事業特別会計予算について
- ▽昭和五十五年度町水道事業会計予算について





町長施政方針

川辺型の福祉社会を確立

明るく豊かな住みよい町づくりを

教育基盤の整備充実

財源の効率的運用を

第一回定例議会の開催に当たり、施政に対する所信を明らかにし、ご協力をお願いするものであります。

われわれは、ここに一九八〇年代に第一步を踏み出したわけであります。が、国と地方をとわず内外の諸情勢を展望するとき、この昭和五十五年度は、極めて厳しい条件の下にあることを認識しなければなりません。

もし、ここにおいて方向を誤れば破局をも招きかねない重大な時期にあると考えています。この難局を乗り切り、本町の将来に活力と生氣を養成する施策を皆さんのご協力をいただいて実施していきたいと考えております。

中央公民館を 二力年継続

中央公民館の建設は、全町民の願望と認識し昭和五十五年度に着

川辺東小学校の 改築に着手

川辺東小学校改築事業につきましては、学校設施整備計画の中検討を進めてまいりましたが、ことに老朽の度を加えてまいりましたので昭和五十五年度に着工し、町内の小学校校舎の整備を遂次完了させてまいりたいと思つております。

下麻生元小学校 にナイター設備

社会体育振興につきましては、既に中学校と川辺西小学校に夜間照明施設を設置してまいりましたが、本年度は、下麻生の元小学校グラウンドに夜間照明施設を設置し地域住民の体位の向上とコミュニティの醸成を図つていただきたいと考えております。

上水道事業 良質の水を供給

国民健康保険事業につきましては、年々給付費が増しておりますが積極的に保健活動を推進し、被保険者の負担の増高を防ぎ健全財政に努めないと考えております。

下川辺踏切の 新設に着手

広く生活環境の整備を進めていく中で、交通基盤の整備も併せて進めるために中川辺中井地区につきましては、国道からの進入路を建設し、併せて長年苦しんでおられる雨水排水についてもぜひとも解決を図りたいと考え、本年度に調査を予定いたしております。

上水道事業につきましては、健設事業は終了しましたので施設の万全の管理と良質の水を供給したいと思っております。

本年度から 保健婦を増員

一九七〇年代には、わが国は豊かな高度成長によりわれわれたが、しかし、その反面では公害・過疎過密・資源多消費といつた将来に向かって大きな不安をも残したのであります。高度成長を支えた条件は、既に過去のものとなつたのであります。

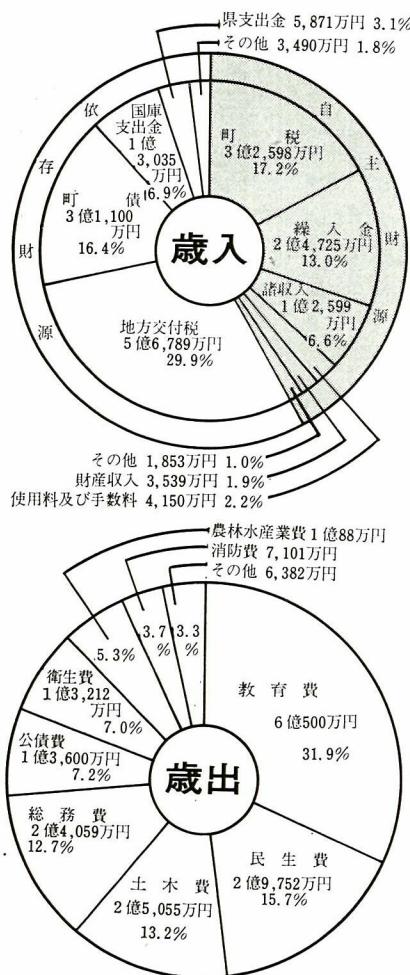
低成長期の今、われわれは心豊かな生活を得るために生活環境基盤を整備し、川辺型のより良い福祉社会の確立を図らなければならぬと考えております。このために、町民はまず健康であらねばならないと考えます。そこで本年度は、定員のわく内で保健婦を二名とし、住民に対しきめ細かく健康指導を進め住民の方々の相談相手となつていただきたいと考えております。

山楠公園野球場

自然を保全し町民の憩いの場となることを目標として山楠公園の建設を進めてまいりましたが、グラウンドは、今年のスポーツシーズンには全町民の方々に使用していただけるものと思っております。なお、本年度は、グリーン広場と砂場を建設することにより一応の形を整えることになりますので、子供も大人も一緒に楽しめ、自然を愛する人々の公園としていただきたいと考えております。

山楠公園野球場

〈昭和55年度一般会計の内訳〉



は、昭和五十四年度に実施を期しておきましたが、国道と並行する場所での新設で特異な場合であります。国鉄との協議の都合で昭和五十五年度実施となつたわけであります。これが完成すれば一連の幹線農道は、農道としてのみでなく生活圈道路としての効用が期待されるものと考えております。

また、本町発展に新しい方向付けをなすであろうと思われる名濃バイパスの建設促進には、強力な要望をしていく考えであります。

新山川橋の架橋につきましても、積極的に協力をするとともに架橋の早期実現のために強く要望をしていく考えであります。

目標転作面積

安定した生活は、整備された産業基盤の上に存立すると考えます。本町のみならず農業は大きくなり、新たな農政への対応を迫られています。こうした中で、農地を優良農地として保全するために行われてきた農業基盤整備事業も最終段階を迎え、本年は補足事業を実施することにより、換地業務を円滑に進められることを期待するものであります。

里芋価格安定基金に対する補助金につきましても、稲作転換の中でこうした助成により安定した作物を模索し、これが地域の特産として成長して行くことを期待するものであります。

前年度実施いたしました住民意識調査にも見受けられますよう、主な項目には農業企業の進出によるものと考えます。

企業の進出に より労働者の定着

地域の発展は、若年労働者の定着にあるものと考えます。

企業の進出に
より労働者の定着

厳しい財政予算

昭和五十五年度予算について、
政の方針を申し述べましたが、
常に厳しい財政状況の中での行政
運営につきましては、住民総参加
の行政により明るく豊かな住みよ

い時、ぐるりを推進していきたいと考えておりますので、皆様方の協力、別のご理解とご協力をお願ひするものであります。

こうした事業達成のための昭和五十五年度予算は、

一般会計	十八億九千七百四十八万八千円
国民健康保険事業特別会計	二億七千二百十二万九千円
農業共済事業特別会計	一千五百三十四万四千円
学校給食共同調理場特別会計	五千七百七十八万六千円
水道事業会計	一億六千四百四十二万四千円
総額	二十四億七百十七万一千円

図つていただきたいと考えております
ので格別のご理解と御援助を重ね
てお願いする次第であります。
これら事業を円滑に推進するた
めに、条例七件を含め二十一議案
を本定例会に提案申し上げており
ますのでよろしくご質疑のうえ、
ご賛同賜りますことをお願いいた
しまして施策と提案理由の説明と
いたします。

地方交付税におきましても、前年度は税の自然增收により交付税額においては増額されておりますが、交付税率の引き上げは見込まず大幅な伸びは望めない状況にあります。

国庫支出金にありますては、公民館建設が継続事業となる関係から補助対象年度は昭和五十六年年度となり、従つて財源としては大幅に起債依存型となりました。

しかるうえにも、なお、大きな不足財源は財政調整基金よりの繰り入れにより本年度事業の実施を余儀なくされていますが、極力経費の節減を十分の真面目に実行して

を強く希望しています。こうして中で昨年は、二社が本町に進出されてまいりまして堅実に操業を展開いたしていることは喜ばしいことだと思います。

まだ遊休地となつております限鉄工の用地につきましても、勢の変化に応じながら早期再開の形で対処してまいりたいと思つております。

ではあります、この財源につきましては、昭和五十一年以来の景気浮揚策によりやくそのかげしが見え始めたところ、昨年からの石油危機と円安相場により先行き不安の経済状勢となり地方財政は経済動向に大きく左右され、町税においては前年対比九・三%増を見込んでおりますが、非常に厳しい状況下にあることは申すまでもありません。



場所によっては古い所もある町営住宅＝中川辺で

答（土木課長）町の住宅は、古い物で二十年を超えているところもありますが、住宅を払い下げには、一団地全部の入居者が払い下げを希望され、かつ譲渡の代価の支払い能力がなければ払い下げはできません。

問 戰争未亡人の医療費無料化については、前回の定例会において靖国神社法案の決議がされており、戦争において犠牲を払われた後三十何年間、苦労してこられたわけですが、そうした方々に対して医療費を無料化にする考えはありませんか。

県に併せて検討

答（住民課長）戦争未亡人の医療費無料化については、町として現在、試案はありませんが、県においては、本年度予算の中にそろいつた点も折り込まれており、昭和五十六年一月一日から実施する方向と聞いています。

町においても正式な文書できていませんが、県のそろいつた時期

ますので、昭和五十五年度になり次第早急に、緊急度の高い順に実施していきたい。

◎公用車の経費節減

問 世界的な問題となっている省エネについて、昭和五十五年度予算の中に普通車の公用車の購入が計上されていますが、今後において公用車の備品購入については、暫時、軽四輪に変えて予算の経費節減を図ってほしいが、どのように考えておられるか。

省エネ時代を認識

答（助役）省エネ問題については、世界人類が真剣に考えなければならない時代にきていると考



児童にとっては危険な川辺用水路 川辺で

えている。町においてそうした時期に、新年度予算で自動車の購入をお願いしていますが、それぞれの課の行動においての必要性も考

◎川辺北小の用水路の撤去を

問 川辺北小学校校庭内の川辺用水路については、防護柵があり児童の安全に配慮がされていますが、今後の川辺用水路の使途と撤去については、地理的な問題もありますが、昭和四十三年の八・一七災害も考え併せた今後の恒久的な安全策をどのように考えていますか。

慎重に検討中

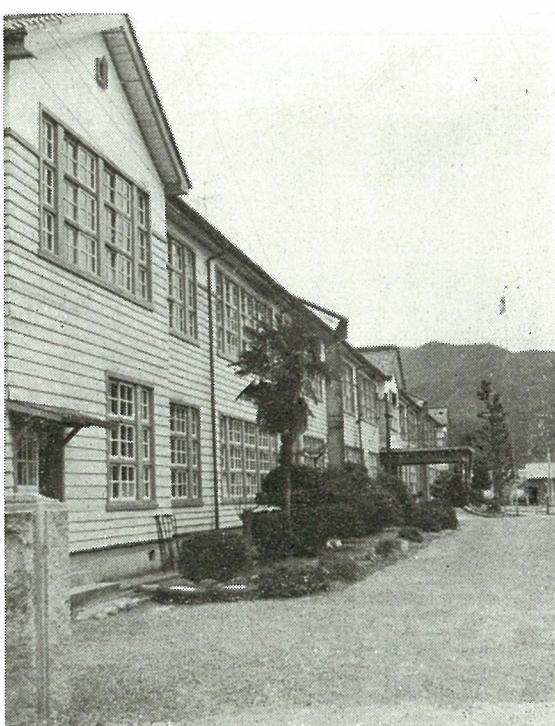
問 川辺中学校校舎の耐久度、耐久度については、町の総合計画に校舎の改築事業が入っていますが、公民館の建設・東小学校の改築事業が終了後に、すみやかに実施してほしいと思っている。

現在、中学校の二階を歩く場合の振動は相当のものがあり、父兄の中にも、不安の声が高まりつつあります。そうした不安感を一掃するために、耐久度調査の結果を川辺広報などで発表していく考えはありませんか。

余裕のある点数

（答教育長）耐久度の調査については、一番前の校舎が劣つてしましてその校舎で五千五百十七点となってますが、これは施設基準でいきますが、これであります、構造上の危険な状態

老朽化しつつある川辺中学校 川辺で



えています。今後につきましても、省エネの認識の下に自動車の十分な管理・運行をしていきたいと考えています。

◎川辺中の耐久度は

問 川辺中学校校舎の耐久度、耐久度については、町の総合計画に校舎の改築事業が入っていますが、公民館の建設・東小学校の改築事業が終了後に、すみやかに実施してほしいと思っている。

現在、中学校の二階を歩く場合の振動は相当のものがあり、父兄の中にも、不安の声が高まりつつあります。そうした不安感を一掃するために、耐久度調査の結果を川辺広報などで発表していく考えはありませんか。

問 上川辺と下麻生の境を流れている日後谷川の川辺用水路の送水管の撤去について、日後谷川は八・一七災害の現場でもあり、その国道四号線のコンクリート橋の下に川辺用水路の送水管が通つており、川幅を非常に狭くしています。

（答教育長）耐久度の調査については、一番前の校舎が劣つてしましてその校舎で五千五百十七点となってますが、これは施設基準でいきますが、これであります、構造上の危険な状態

地元から送水管を撤去してほしいと強い要請があり、さっそく実状を調査して土地改良事業所へしてもらい、地域の住民の不安感を一掃していただきたいと思うがどのような考えでいますか。

水資源公団に要請

（答土地改良課長）日後谷川

の送水管については、現在、水資源公団が、加茂土地改良事業所との協定に基づき、用水場の撤去と送水管のコンクリートの充てん作業を進めています。

地元から送水管を撤去してほしいと強い要請があり、さっそく実状を調査して土地改良事業所へしてもらい、地域の住民の不安感を一掃していただきたいと思うがどのような考えでいますか。

臨時議会のお知らせ

第一回臨時議会

▽工事請負契約の変更について

昭和五十五年二月二十八日第一回臨時議会を午前十時に開会し、工事請負契約の変更一件、補正予算二件、決議書一件について審議を行いました。以下、可決した議案についてお知らせします。

都市計画山楠公園建設工事の一部の変更にともない、契約金額の六千四百十四万円を、六千五百六十三万九千円に変更したものであります。

▽昭和五十四年度一般会計補正

補正総額二百九十六万二千円の増額で、その主なものは、総務費の難視地域テレビ共同受信施設置補助金で百九十二万四千円と、民生費の児童福祉費で措置委託料の一百一万八千円となっています。これにより昭和五十四年度一般会計の総額を、二十一億五千六百五万六千円としました。

予算について

増額で、その主なものは、総務費の難視地域テレビ共同受信施設置補助金で百九十二万四千円と、民生費の児童福祉費で措置委託料の一百一万八千円となっています。これにより昭和五十四年度一般会計の総額を、二十一億五千六百五万六千円としました。

予算について

国鉄名古屋鉄道管理局は、中川辺駅業務の民間委託化と下麻生（委託）駅の職員の減員計画を本年四月一日から実施しようとしています。

この計画は、国鉄の昭和五十四年度財政再建計画の一環として行われるということになりますが、本年新たに国会へ提出されようとしている財政再建案や下麻生駅職員の減員計画などを併せ考えるとき、われわれは、これら両駅が将来さらに無人駅化される方向に進むものと推断せざるを得ません。ことに中川辺駅は開設以来、わが川辺町における公共交通機関として長く町民に愛され、利用されてきました。そして同駅に勤務する洗練された国鉄職員によって、同駅を利用する町民をはじめ一般旅客の安全の確保と利用の便益が図られてきました。

近年、モータリゼーションのめざましい発達により、同駅の利用者が減少したとはいえ、なお多くの利用者があるばかりでなく、今日の石油事情を中心としたエネルギー問題を考えると、効率的な公共輸送機関として国鉄の存在が再評価されつつあり、将来は国鉄の利用者は増加するものと考えられます。

カル列車の増発・スピードアップ・良質なサービス提供などに努力し、沿線地域住民が利用しやすい輸送機関として発達することを希望するものです。

今回の合理化計画は、このようない居民の願いに逆行するものであり、断じて容認することのできないものであります。

川辺町議会は、一万町民と国鉄利用者の安全と便益をまもるため、名古屋鉄道管理局に対して、今回の合理化計画を撤回されるよう強く要請するものです。

併せて下麻生駅（委託）職員の減員計画を中止されるよう要望するものです。

右、決議する。

第一回臨時議会

昭和五十五年三月二十九日第二回臨時議会を午後二時に開会し、土地取得一件、補正予算三件について審議を行いました。

以下、可決した議案についてお知らせします。

▽土地取得について

土地の表示 川辺町中川辺一五二八番地の一外十一筆

地目 宅地 面積 一〇、四四二・五三平方メートル

▽昭和五十四年度農業共済事業特別会計補正予算について

補正総額十七万八千円の増額で、これにより総額を一千六百十五万八千円としました。

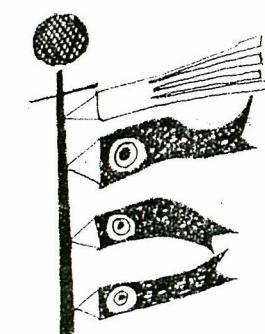
▽中川辺駅業務の民間委託化と下麻生駅職員の減員計画の撤回を要請する決議

提出者 古田 隆
賛成者 舟戸 進
若井 昌平
静香 遼

山楠公園野球場のオープンは四月中旬



譲受期日	昭和五十五年三月三十日
正予算について	▽昭和五十四年度町一般会計補正予算について
契約の相手方	川辺町土地開発公社
土木費	△二一、〇九五
教育費	△二三、六〇五
災害復旧費	△二、四一



【歳入】
（単位千円）
町税
地方譲与税
自動車取得税交付金
地方交付税
交通安全対策特別交付金△二二一
分担金・負担金△一五〇
国庫支出金△一、八四四
県支出金△四、九三六
財産収入△九、七四〇
緯入金△二、七一三
緯越金△二八、四〇〇
諸収入△二、八三五
町債△二、八三七
【歳出】
（単位千円）
総務費△一、八三三
民生費△二、八三五
総務費△二、八三七

補正総額九千三百三十五万五千円の減額で、主なものは、土木費の道路橋梁費で下麻生道路の国道取り付けの一千五百万円の減、農林水産業費の農業費で木曽川右岸用水土地改良事業費の一千九百三十七万二千円の減となっていました。

これにより昭和五十四年度一般会計の総額を、二十億六千二百七十万一千円としました。

補正総額六百五十四万一千円の増額で、前年度繰越金を基金に積立たるもので、これにより昭和五十四年度国民健康保険事業特別会計の総額を、二億七千二百九十九万九千円としました。

【歳入】
（単位千円）
繰越金△六、五四一
【歳出】
（単位千円）
諸支出金△六、五四一

▽昭和五十四年度町水道事業会計補正予算について
収益的収入および支出にそれぞれ十三万八千円の補正をしたもので、これにより昭和五十四年度水道事業会計の総額を、一億四千六十九万二千円としました。

▽昭和五十四年度町国民健康保険事業特別会計補正予算について
農林水産業費△九、六二八
土木費△二七、九四四
教育費△二、四一
災害復旧費△二、四一

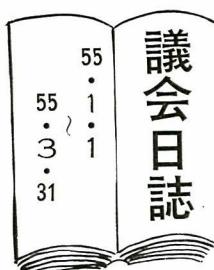
▽昭和五十四年度町一般会計補正予算について
衛生費△九、六二八
農林水産業費△二一、〇九五
土木費△二三、六〇五
教育費△二、四一

▽昭和五十四年度町国民健康保険事業特別会計補正予算について
衛生費△九、六二八
農林水産業費△二一、〇九五
土木費△二三、六〇五
教育費△二、四一

議会日誌	1月4日	1月7日	1月8日	1月21日	1月22日	1月23日	2月19日	2月19～19日	2月14日
町出初め式（川辺中学校グラウンド）	町出初め式（川辺中学校グラウンド）	渡辺建設大臣来町	可茂消防出初め式に議長出席（中濃体育館）	総務文教委員会開催	総務文教委員会開催、昭和五十五年度予算について協議	総務文教委員会開催、昭和五十五年度予算について協議	厚生経済委員会開催、合序舎	厚生経済委員会開催、合序舎	加茂・可児町村議会議員合同研修会（可茂総合庁舎）
総務文教委員会開催	総務文教委員会開催	総務文教委員会開催	総務文教委員会開催、昭和五十五年度予算について協議	総務文教委員会開催	総務文教委員会開催、昭和五十五年度予算について協議	総務文教委員会開催、昭和五十五年度予算について協議	第一回定期議会開催	第一回定期議会開催	公民館について陳情（東京）
日本国有鉄道名古屋管理局へ決議書を提出	日本国有鉄道名古屋管理局へ決議書を提出	北小学校完工式	北小学校完工式	昭和五十五年度予算について協議	昭和五十五年度予算について協議	昭和五十五年度予算について協議	坂祝幼稚園の完工式に出席	坂祝幼稚園の完工式に出席	加茂休日急患診療所組合議会、可茂公設地方卸売市場組合議会、可茂衛生施設利用組合議会、可茂消防事務組合議会、可茂地域広域行政推進協議会に議長出席
定例議会の運営について協議	定例議会の運営について協議	第一回定期議会開催	第一回定期議会開催	第一回定期議会開催	第一回定期議会開催	第一回定期議会開催	第一回定期議会開催	第一回定期議会開催	第一回定期議会開催
議長出席（可茂総合庁舎）	議長出席（可茂総合庁舎）	町内の道路全般にわたる陳情（可茂総合庁舎）	町内の道路全般にわたる陳情（可茂総合庁舎）	昭和五十五年度予算について協議	昭和五十五年度予算について協議	昭和五十五年度予算について協議	坂祝幼稚園の完工式に出席	坂祝幼稚園の完工式に出席	坂祝幼稚園の完工式に出席
多治見市外十三市町伝染病予防組合議会に議長出席（多治見市役所）	多治見市外十三市町伝染病予防組合議会に議長出席（多治見市役所）	議長会（可茂総合庁舎）	議長会（可茂総合庁舎）	議会運営委員会開催、臨時議会について協議	議会運営委員会開催、臨時議会について協議	議会運営委員会開催、臨時議会について協議	総務文教委員会開催、第一回臨時議会開催、提出議案四件について可決	総務文教委員会開催、第一回臨時議会開催、提出議案四件について可決	総務文教委員会開催、第一回臨時議会開催、提出議案四件について可決
付託のあった陳情書について先進地を視察（池田町・揖斐川町）	付託のあった陳情書について先進地を視察（池田町・揖斐川町）	副議長出席	副議長出席	第一回臨時議会開催、提出議案四件について可決	第一回臨時議会開催、提出議案四件について可決	第一回臨時議会開催、提出議案四件について可決	第一回臨時議会開催、提出議案四件について可決	第一回臨時議会開催、提出議案四件について可決	第一回臨時議会開催、提出議案四件について可決



可茂総合庁舎で開かれた議員研修会



3月5日
加茂休日急患診療所組合議会、可茂公設地方卸売市場組合議会、可茂衛生施設利用組合議会、可茂消防事務組合議会、可茂地域広域行政推進協議会に議長出席

3月5日
加茂休日急患診療所組合議会、可茂公設地方卸売市場組合議会、可茂衛生施設利用組合議会、可茂消防事務組合議会、可茂地域広域行政推進協議会に議長出席